

先週のマーケット動向(6月10日~6月14日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,379.5	1,381.6	1,366.2	1,379.3	+14.0
JPY/KRW	8.7933	8.8029	8.7139	8.7303	▲0.058
KOSPI	2,698.71	2,776.72	2,689.19	2,758.42	+35.75

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇。週初ドル/ウォンは1,379.5ウォンでオープン。前週末の米雇用統計が予想を上回り米金利が上昇しドル買いが進んだことで、堅調に推移した。一方で、週半ばに米CPIやFOMCといった大型イベントを控える中、その後週末までは1,370ウォン台を中心に小幅な値動きが続いた。米CPIではインフレ減速が確認され米金利が急低下。FOMCでは年内の利下げ予想が約1回程度に修正され、米金利は下げ止まるも戻しも限定的。翌13日には1,360ウォン台半ばまでドル/ウォンは下落した。しかし、安値圏では輸入勢によるドル買い需要が確認された他、14日の日銀会合後に円安が進行したことを受けてウォンも小幅に連れ安進行となり、1,380ウォン手前まで水準を戻した。ドル/ウォンは前週比+14.0ウォンの1,379.3ウォンでクローズした。

今週の見通し

今週のドル/ウォンは底堅い推移を予想。先週のFOMCで注目の金利見通しでは従来の3回利下げを1回に修正、日銀会合は国際買入れの減額を示すも具体策は来月会合で決定との内容がハト派と捉えられた。その他欧州ではフランスでの総選挙を2週間後に控えるなど不確実性が増す状況下、ドルは底堅い推移が継続し、ドル/ウォンも底堅い推移を見込む。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1365 ~ 1395	8.60 ~ 8.90	156.0 ~ 159.0

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 17日(月) 中5月 小売売上高
中5月 鉱工業生産
日4月 機械受注
米6月 NY連銀製造業指数
- 18日(火) 欧5月 CPI 確報値
米5月 小売売上高
米5月 鉱工業生産
- 19日(水) 日5月 貿易統計
- 20日(木) 米6月 失業保険新規申請者数
欧6月 消費者信頼感指数 速報値
米5月 住宅着工件数
- 21日(金) 米6月 製造業PMI 速報値
欧6月 製造業PMI 速報値
米6月 サービス業PMI 速報値
欧6月 サービス業PMI 速報値
日5月 CPI
米5月 中古住宅販売件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。